

ケンミックス アイコー シェフPRO

型式

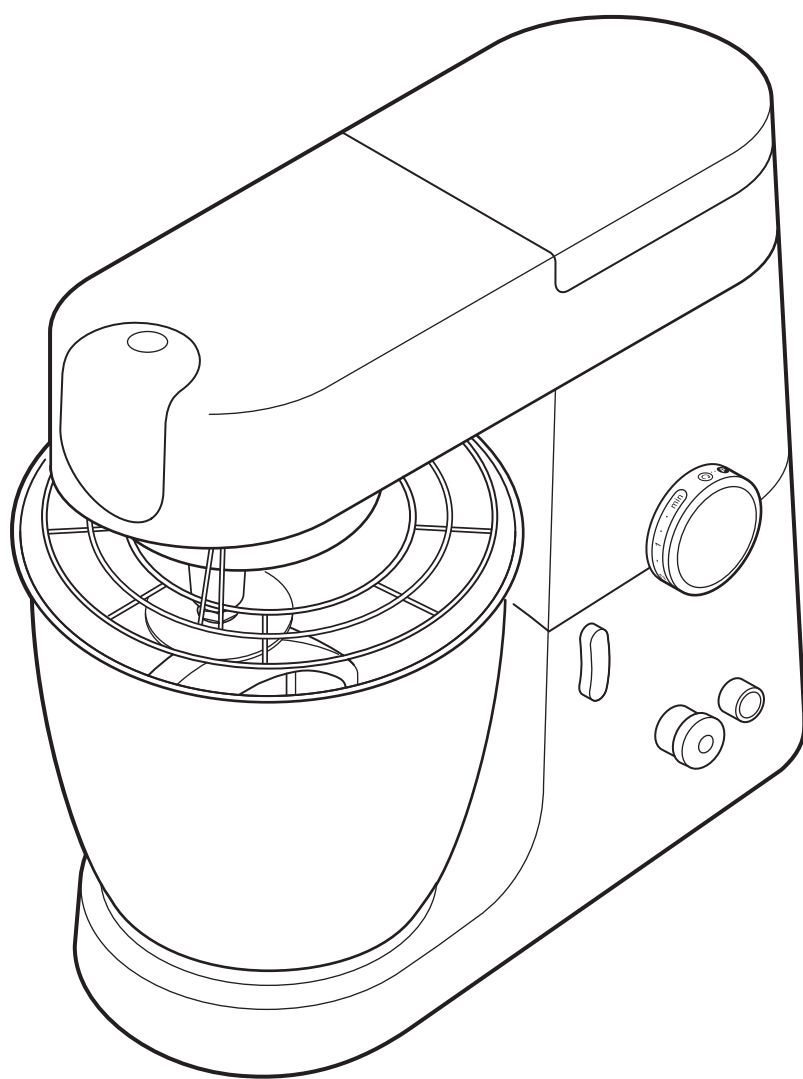
KPL9000S

取扱説明書（保証書付）

このたびはお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

本製品を正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までお読みください。お読みになった後は、大切に保管してください。

本書に記載の内容は、改善のため予告なく変更する場合があります。



目次

安全上のご注意	2 ~ 3
各部のなまえとはたらき	4 ~ 5
使いかた	6 ~ 10
お手入れ	11
攪拌子の高さの調整のしかた	12
仕様	13
製品寿命、消耗部品、 補修部品について	13
故障かな？	14
保証書	15

安全上のご注意〈必ずお守りください〉

- ご使用の前に必ずこの「安全上のご注意」を最後までお読みください。
- ここに示した注意事項は製品を安全にお使いいただき、あなたや他の人への損害を未然に防止するものです。



警告

誤った取扱いをしたとき、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの



注意

誤った取扱いをしたとき、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく可能性のあるもの

お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています(下記は絵表示の一例です)。



指示

必ずしなければいけないことを示します。



禁止

してはいけないことを示します。



警告



指示

電源プラグは、交流100Vのコンセントに根元まで確実に差込む

(火災・感電の原因)

- ゆるんだコンセント、延長コード、テーブルタップなどは使用しない。
- 海外など、異なる電源電圧の地域で使用しない。

電源プラグやコンセントのほこりなどは定期的に取除く

(火災の原因)

運転する前に、ボールと攪拌子が確実に取付けられていることを確認する

(けがの原因)

- ※ 部品が本体から外れ、けがをする危険があります。取付け方法は6～7ページを参照してください。

移動させるときは、両手でしっかりと持つ

(けがの原因)

- ※ 本体は重いため、無理な姿勢で持ち上げると、けがをする危険があります。

異常、故障時には直ちに使用を中止する

(火災・感電の原因)

＜異常、故障例＞

- 電源プラグ・コード、本体が異常に熱くなる。
- 異常な音やにおいがする。
- 本体が転倒、落下した。
- 本体や付属品に破損や変形がある。
- スパーク(火花)または煙が出る。

※ 異常、故障時には直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店へ点検、修理を依頼してください。



禁止

電源プラグがコンセントに差込まれているときに、手や調理器具(へらなど)をボールに入れない

(けがの原因)

- ※ 回転部に巻き込まれ、けがをする危険があります。

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

(感電の原因)

しっかり固定された平らな場所に設置する

(火災・感電・けがの原因)

- プラスチック製の強度の弱い器具・家具の上で使用しない(設置するテーブルなどの荷重強度を確認する)。
- 畳、じゅうたん、テーブルクロスなどの敷物の上で使用しない。
- 壁や家具の近くで使用しない。
- 水や蒸気のかかる場所、火気の近くで使用しない。
- テーブルの端に置いて使用しない。

本体や電源プラグ・コードに水をかけない

(火災・感電の原因)

- 水をかけたり、水に浸けたり、水洗いしたりしない。

※ 誤って水をこぼしてしまった場合は直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店へ点検、修理を依頼してください。

子供など取扱いに不慣れな方だけで使わせたり、乳幼児の手の届くところで使わない

(火災・感電・けがの原因)

警告



指示

ボール、攪拌子の取付け・取外し、お手入れのときは、ストップボタンを押し、回転が止まってから電源プラグを抜いて行う

(感電・けがの原因)

- 回転中はミキサーヘッドを上げない(リリースレバーを操作しない)。



禁止

電源プラグ・コードを破損させない

(火災・感電の原因)

- 傷付けたり、延長するなど加工したり、加熱したりしない。
- 引っ張ったり、重いものを載せたり、はさんだりしない。
- 無理に曲げたり、ねじったり、束ねたりしない。
- 火に近づけたり、高温部に近づけたりしない。

※ 電源プラグ・コードに破損、変形などの異常があるときは直ちに使用を中止し、販売店へ点検、交換を依頼してください。

運転中は、手、毛髪、衣服などを近づけない

(けがの原因)

- 回転部に巻き込まれ、けがをする危険があります。

分解、修理、改造をしない

(火災・感電・けがの原因)

注意



指示

使用しない時は電源プラグを抜く

(火災・感電・けがの原因)

使用時はその場を離れない

(火災・けがの原因)

※ その場を離れるときは必ず電源を切ってください。

電源プラグを抜くときは、必ず電源プラグを持って抜く

(火災・感電の原因)

- 電源コードを無理に引っ張らない。



禁止

運転中に移動させない

(けがの原因)

電源コードをテーブルなどの据付台から垂らさない

(けがの原因)

※ ものや体が電源コードに引っかかり、けがをする危険があります。

他の用途で使用しない

(火災・感電・けがの原因)

- この製品は食品材料のミキシング専用です。食品材料以外のものを入れたり、他の用途に使用しない。

最大量以上の食品材料を入れない

(火災・けがの原因)

※ 10 ページ表参照。

定格時間以上使用しない

(火災・けがの原因)

※ 13 ページ「仕様」参照。

他の製品の部品や付属品などを組み合わせて使用しない

(火災・感電の原因)

フィンガーガードを外さない

(けがの原因)

特殊な環境下で使用しない

(けがの原因)

- 直射日光の当たる場所、結露または水がかかったり、腐食性ガス(硫化水素等)が発生する等、特殊な環境では使用しない。

各部のなまえとはたらき

ご使用前に、梱包材などを取除いてください。

ご使用前に、「お手入れ」(11 ページ)をお読みの上、各部を洗ってください。

本 体

ミキサーヘッド

攪拌子やボールの取付け・取外しのときに、持ち上げます。
リリースレバーを回すとロックが外れます。

低速アタッチメント 取付け口

別売りのアタッチメントを取付けます。

低速アタッチメント カバー

ボール受け

ボールを取付ける際、必ず本体にセットしてください。

攪拌子取付け口

付属の攪拌子を取付けます。

フィンガーガード

高速アタッチメント カバー

高速アタッチメント 取付け口

Ⓢ 最低速マーク

最低速で運転します。
ミキサー停止時にダイヤルを合わせます。

速度ダイヤル (パルス機能付)

ダイヤルを回して回転速度の調節をします。

スタートボタン (緑)

ミキサーを運転します。

ストップボタン (赤)

ミキサーを停止します。

リリースレバー

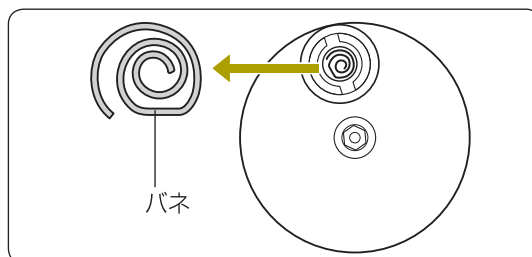
ミキサーヘッドを固定しているロックを解除します。

ボール

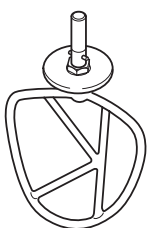
ステンレス製です。
本体に取付けて使います。



- ・付属品がすべてそろっているか確認してください。
 - ・ご使用前後に、攪拌子等に異常がないか確認してください。
- ① ロックナットに緩みがないか、ホイッパー線押さえに緩みやガタツキがないか確認し、緩みやガタツキがあった場合は、ドライバーと付属のスパナを用いてロックナットを締めつけてください。
 - ② ピンに曲がりや亀裂・折れがないか確認し、異常が見られた場合はシャフトを新品に交換してください。攪拌子を落下させたりぶつけたりしてピンに衝撃を与えた場合は、曲がりや亀裂・折れが発生することがあります。ご注意ください。
 - ③ 攪拌子取付け口の奥にある攪拌子押付・脱落防止用のバネは消耗品です（右図参照）。13 ページ表 1 に示す消耗部品の標準交換時期に基づき、稼働時間等を考慮して定期的に交換してください。



攪拌子



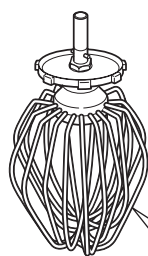
ビーター

中粘度の食品材料を混ぜ合わせたり、なめらかにしたりすることができます。

- ・クッキー生地、バターケーキ生地、ハンバーグ種生地作り等に使用します。



ナッツ類などの硬いものは攪拌しないでください（故障の原因）。

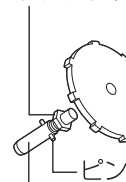


ホイッパー

卵などの食品材料を泡立てることができます。

- ・卵や生クリームの泡立て、メレンゲ、スポンジ生地作り等に使用します。

ロックナット



ホイッパー線押さえ

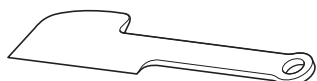
ピン

シャフト



高粘度・硬い食品材料には使用しないでください（故障の原因）。

付属品



スパテラ

ボールや攪拌子に付着した食品材料をきれいに取るために使用します。



スパナ

攪拌子の調整に使用します。

使いかた

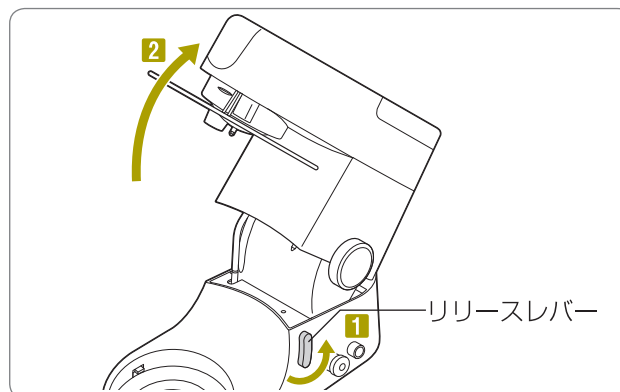
ご使用の前に各部に異常（破損・変形）がないことを確認してください。

異常（破損・変形）などがある場合は、直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店へ点検、修理を依頼してください。

ミキサーヘッドの上げ下げ

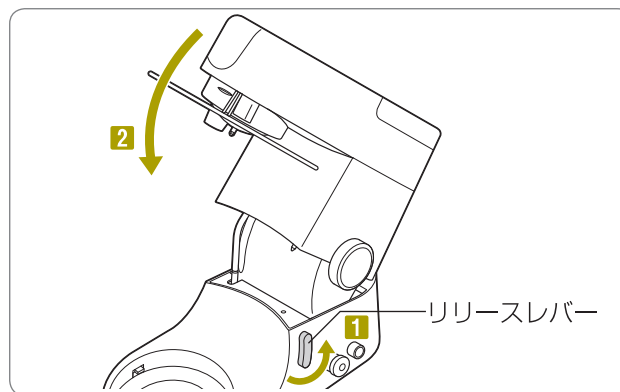
上げる時

- 1 ミキサーヘッドを下方に押しつけ、リリースレバーを反時計回りに回してロックを解除し、
- 2 ミキサーヘッドをカチッというまで持ち上げる



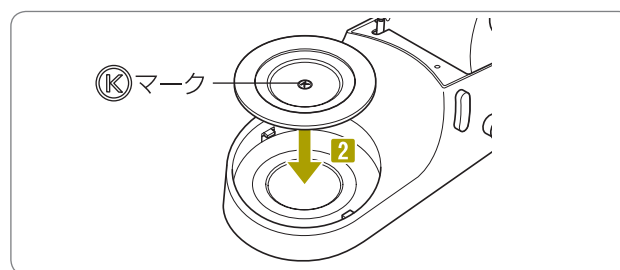
下げる時

- 1 ミキサーヘッドを少し持ち上げ、リリースレバーを反時計回りに回してロックを解除し、
- 2 ミキサーヘッドをカチッというまで下げる

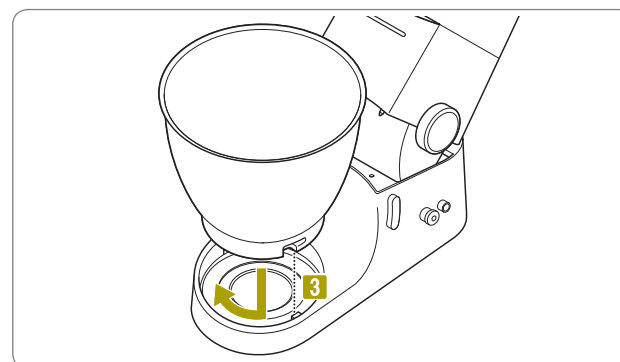


ボールの取付け

- 1 ミキサーヘッドを上げる
- 2 台座にボール受けをセットする
※ (K) マークが上になるようにします。



- 3 ボールを載せて時計回りに回す
※ ボールと台座の凸凹を合わせて取付け、時計回りに止まるまで回します。
※ 外すときは、反時計回りに回して外します。



攪拌子の取付け

1 ミキサーヘッドを上げる

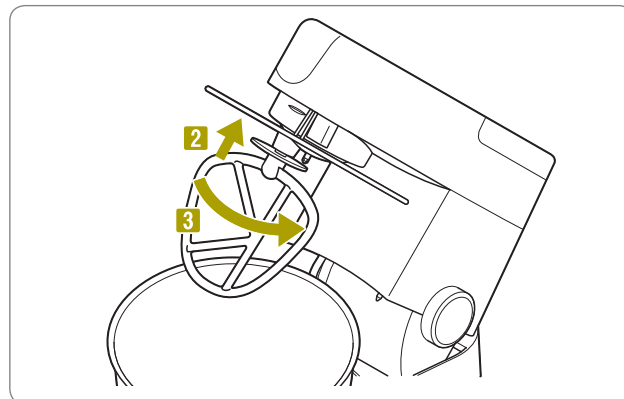
(6 ページ)

2 用途にあった攪拌子を攪拌子取付け口に押し込みながら、

3 止まるまで時計回りにゆっくり回し、シャフトのピンをフックに引っかける

※ 攪拌子の取付けは、ボールを取付けてから行ってください。

※ 取付ける前に、攪拌子のシャフト部分に食品材料のカスが付着していないことを確認してください。



攪拌子を引っ張って、シャフトピンが確実にフックに引っかかっていて抜け落ちないことを確認します。攪拌子取付け口のフックに引っかからない状態で回転させると、シャフトが内部で空転し、回転方向に傷が付き、バリが発生し、噛み込みにより取外することが出来なくなることがあります。その場合は、販売店にご連絡ください。

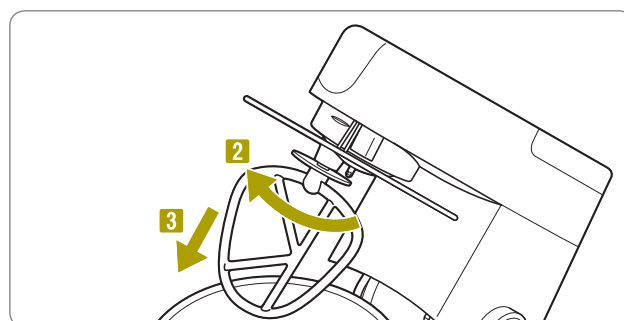
攪拌子の取外し

1 ミキサーヘッドを上げる

(6 ページ)

2 攪拌子を少し押し込みながら反時計回りに回す

3 攪拌子を下方へ引き抜く



使いかた（つづき）

操作方法

ミキサーヘッドを上げた状態では、安全装置が働くため運転できません。
フィンガーガードは取外しできません。



巻き込まれる恐れがあるので、絶対に回転中にボールに手を入れないでください（けがの原因）。

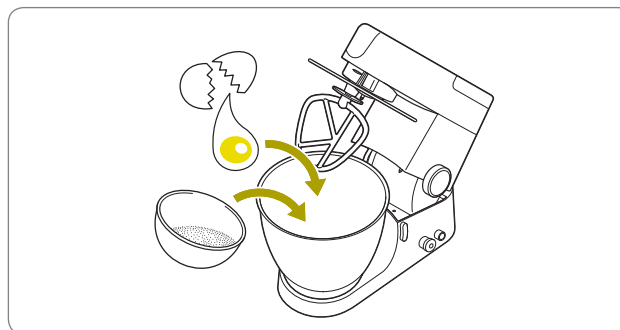


- 回転中はミキサーヘッドを上げないでください（けがの危険）。
※運転中にミキサーヘッドを上げると安全装置が働いて運転を停止します。
- 攪拌子を外すときは、熱くなっている場合があるので注意してください（やけどの危険）。
- 高速・低速アタッチメント取付け口を使用しているときに本体を移動したり、ミキサーヘッドを持ち上げたりしないでください（けがの危険）。
- 高速・低速アタッチメント取付け口を使用しているときは、攪拌子を取付けたり、ボールの中に入れておいたりしないでください（けがの危険）。
- 使用後はなるべく早く食品材料を取出し、お手入れしてください（故障の原因）。

1 食品材料をボールに入れる



食品材料が最大量（10 ページ）を超えないようにしてください。

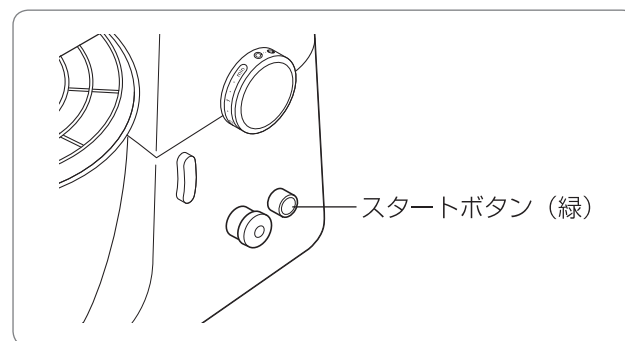


2 電源プラグをコンセントに差込み、ミキサーヘッドを下げる

3 ミキサーを運転する

スタートボタン（緑）を押してミキサーを運転します。

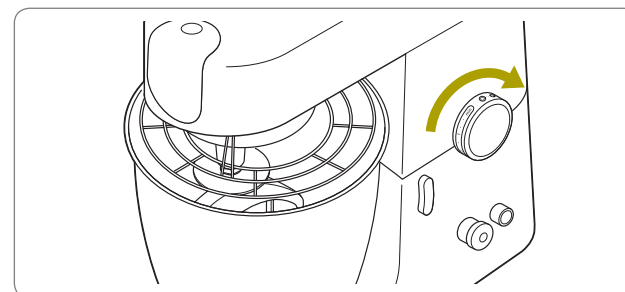
- 速度ダイヤルがⓈ（最低速マーク）の位置にあることを確認します。



4 スピードを選択する

速度ダイヤルを時計回りに回してスピードを選択します。

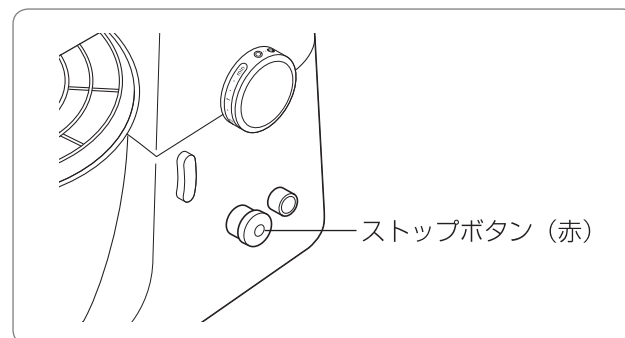
- 速度ダイヤルを反時計回りに回すと、回している間だけ高速回転します（パルス機能）。



5 ミキサーを停止する

ストップボタン（赤）を押してミキサーを停止します。

- 速度ダイヤルをⓈ（最低速マーク）に合わせます。
- ※ 使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



Ⓢ（最低速マーク）以外の位置でストップボタン（赤）を押して停止させた場合は必ず速度ダイヤルをⓈ（最低速マーク）の位置に合わせておいてください。
次回スタートボタン（緑）を押したときに高速回転し、危険です。

使いかた（つづき）

回転速度調節について

速度ダイヤルについて

- ダイヤルを回して回転速度を調節します。「min」の方向に回すと遅く、「max」の方向に回すと速くなります。
- 回転速度は滑らかに変化し、ダイヤルを回して自在に速度をコントロールできます。
- 回転速度は運転中でも調節できます。最低速で回転させるときは、Ⓢ（最低速マーク）に合わせます。
- 手動で断続的に運転することもできます（Ⓟ：パルス機能）。

攪拌能力の目安

攪拌子	用途	最大量
ビーター	クッキー生地	2,100g
	バターケーキ生地	2,500g
	ハンバーグ種生地	1,000g
ホイッパー	生クリーム	1,500g
	メレンゲ	750g
	スポンジ生地（卵 13 個）	1,750g

• 全卵 M 玉 55g。

過負荷防止機能について



最大量以上の食品材料を入れたり、定格時間以上運転したりしないでください（故障の原因）。

本機には過負荷時のモーター保護のため、過負荷防止機能が装着されています。

最大量以上の食品材料を入れたり、食品材料の性質によって負荷がかかりすぎた場合や、15 分を超える長時間の連続運転をした場合は、過負荷防止機能が働いて運転が一時停止することがあります。その場合は、電源プラグを抜いてください。その後食品材料を減らし、20 分以上休ませてから運転を再開してください。

お手入れ



お手入れの前には必ず電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。

お手入れに関するお願い

- ・ 攪拌子は、熱湯に浸けたり食器洗い機を使用したりしないでください（破損の原因）。熱によるアルミ部分の黒変化や変形が生じたり、ナットやホイッパーのワイヤー押さえの緩みの原因となります。
- ・ ご使用後は食品材料のカスが残らないように、すぐにお手入れしてください。
食品材料のカスがアタッチメント取付け口や攪拌子取付け口に残った場合、固まって攪拌子などが抜けなくなる場合があります。

本体、アタッチメントカバー、フィンガーガード

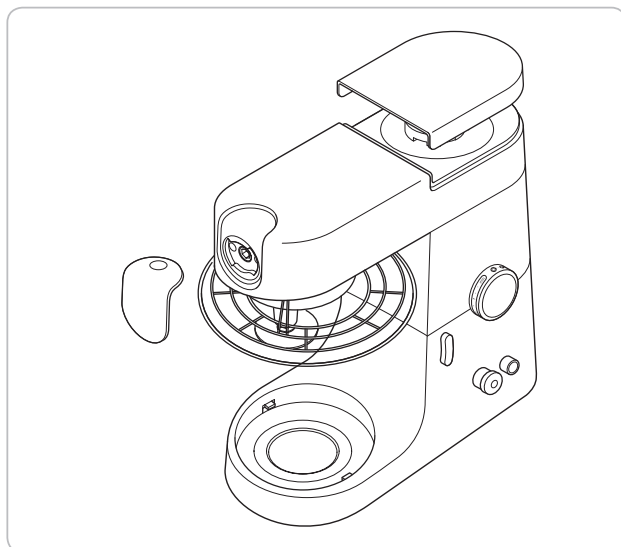
洗えない

固く絞った濡れふきんで拭き、よく乾かしてください。

※ 研磨剤を使用したり、水に浸したりしないでください。



本体や電源プラグ・コードは、絶対に水に浸けたり水洗いしたりしないでください。



ボール、攪拌子、スパテラ、ボール受け

洗える

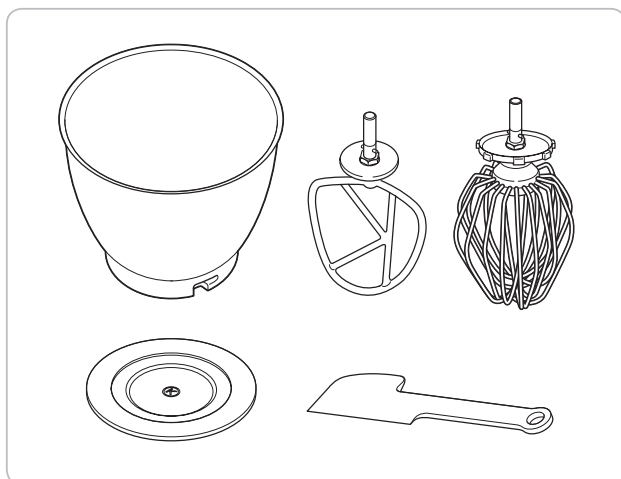
本体から取外し、食器用洗剤で水洗いしてよく乾かします。

※ ワイヤール、金ブラシ、または漂白剤を使用しないでください。

※ 水垢が付いた場合はクエン酸を使用してください。

※ 熱源（調理器具の上部、オーブン、電子レンジ）に近づけないでください。

※ 熱湯に浸けたり食器洗い機を使用したりしないでください。



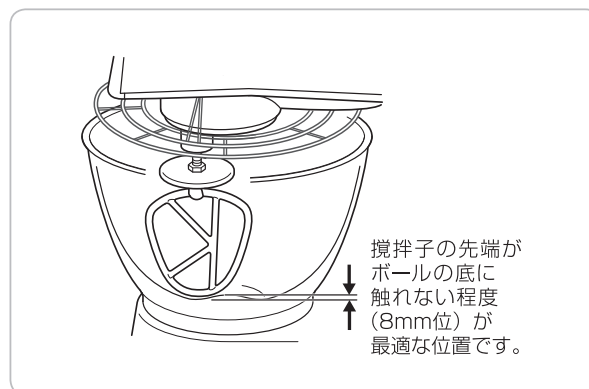
攪拌子の高さの調整のしかた

工場出荷時には、攪拌子はボールの底に触れないよう最適な高さに設定されていますので、調整する必要はありません。

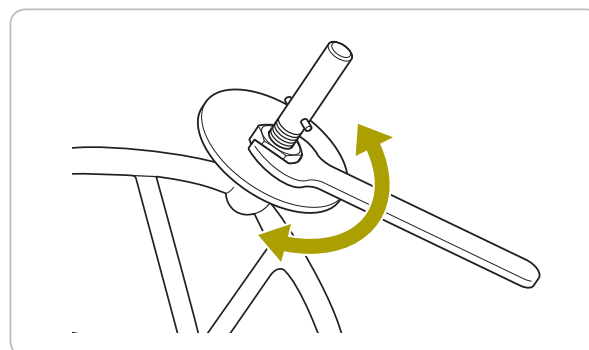
何らかの理由で攪拌子がボールの底に当たる、または底にある食品材料に届かないときは、次のようにして、攪拌子の高さを調整してください。

- 1 電源プラグをコンセントから抜く。
- 2 ミキサーヘッドを持ち上げて、高さを調整したい攪拌子を取付ける。

- 3 ミキサーヘッドを下げる。
攪拌子の先端とボールの高さを確認し、高さ調整が必要な場合、ミキサーヘッドを上げて、攪拌子を取外す。



- 4 スパナを使って攪拌子のロックナットを緩め、シャフトの長さを調整する。
攪拌子をボールの底に近づけるときは、シャフトを反時計回りに回す。ボールの底から離すときは、シャフトを時計回りに回す。



- 5 ロックナットを仮締めする。
- 6 攪拌子を取付け、ミキサーヘッドを押下げ、高さが適切に調整出来ているか確認する。
- 7 3～6を繰り返して、最適な高さに攪拌子を合わせたら、ロックナットをしっかり締める。

仕様

製品名称	ケンミックス アイコー シェフPRO
型式	KPL9000S
電圧／周波数	交流 100V / 50-60Hz
定格 消費電力	500W
時間（連続運転時間）	15 分
回転数（無負荷時）	min ~ max : 約 120 ~ 660 回転／分
外形寸法（約）	幅 240mm x 奥行き 400mm x 高さ 350mm
質量（約）	7.5kg（本体のみ）、1.1kg（ボール）
ボールの容量	6.7L
付属品	スパテラ、スパナ

製品寿命、消耗部品、補修部品について

1. 稼働時間と機械本体の予想寿命、他

- 稼働時間：3 回 / 日、4 日 / 週。
- 予想寿命：6 年（ご使用方法、食品材料、稼働時間等により予想と異なる場合があります）。
予想寿命は取扱説明書記載の指示、警告内容を遵守した場合を示します。
- 定期点検：表 1 の消耗部品の標準交換時期を考慮し、少なくとも 3 年に一度の定期点検、部品交換をお勧めします。販売店にご依頼ください。

2. 消耗部品の標準交換時期

消耗部品の標準的な交換時期を下表に示しますので、稼働時間等を考慮して定期的に交換してください。消耗部品は、ご購入先の販売店に発注もしくは交換を依頼してください。

表 1. 消耗部品の標準交換時期

消耗部品	材質	交換時期	不具合現象
ギアボックスアッセンブリ（プラネットハブ付き）	亜鉛ダイキャスト他	3 年	摩耗・破損 [*] による油分・金属片等の 滲み・漏れ・落下 [*] 、異音・振動、空転
モーター	—		異音・振動、回転不安定、不動
速度制限装置	—		回転不安定、不動
バネ（攪拌子取付け口奥）	ステンレス		折れによる落下 [*] 、 ヘタリによる攪拌子の脱落
ピン（シャフト部）	ステンレス		折れによる落下 [*]
本体上下連結部（キャッチピン、 バランスピン、クオドラント）	ステンレス	2 年	摩耗・変形 [*] 、ガタ、使用時の振動等 による不用意な解放
ホイッパー	ステンレス、アルミ		線折れ、変形（ホイッパー）
ビーター	アルミ		フッ素樹脂コーティング剥がれ [*]
ボール受け	シリコンゴム	1 年	ボールのガタツキ

※異物混入につながる不具合現象

3. 補修用性能部品の供給について

本製品は販売終了後も、長期に渡りご使用いただける様に補修用性能部品（製品の機能を維持する為に必要な部品）を 6 年間確保し供給いたします。
補修用性能部品の保有期間終了後は、修理のご依頼をお受けできないことがあります。

故障かな？

以下を確認しても正常に動かない場合は、販売店へご連絡ください。

症状	考えられる原因	対処のしかた
スタートボタンを押しても運転しない。	- 電源プラグがコンセントに差込まれていない。 - ミキサーヘッドが上がっている。	- 電源プラグを根元までしっかりとコンセントに差込んでください。 - ミキサーヘッドを下げてください。
調理中に回転が止まった。	過負荷防止機能が働いた。	電源プラグをコンセントから抜いてください。その後、食品材料を減らし、20分以上休ませてから運転してください。それでも動かない場合はさらに15分以上休ませてから運転を再開してください。それでも運転できないときや、異常な音やにおいがするときは、販売店へご連絡ください。
攪拌子がスムーズに回転しない。	食品材料が多すぎる。	量を減らしてください（10 ページ）。
大きな音がする。	攪拌子がボールの底に当たる。	攪拌子の高さを調整してください（12 ページ）。
ボールの底に食品材料が残る。	底にある食品材料に届かない。	

これは故障ではありません	
低速アタッチメントカバーや攪拌子取付け口周辺部からグリースが出る。	ギアボックス内部およびプラネットハブ部には、グリースが入っています。使いはじめのときは、低速アタッチメントカバーや攪拌子取付け口周辺部からグリースが滲み出ることがありますが、故障ではありません。拭き取ってお使いください。

AICOH 保証書

この製品は厳密なる検査を経て出荷されておりますが、
万一不具合が生じた場合は下記保証規定により無償にて修理いたします。

機 種 名	ケンミックス アイコー シェフPRO
型 式	KPL9000S
製 造 番 号	_____（ 本体内側に記載されています ）
お 買 上 日	_____（ 領収書、納品書等をご提示願います ）
保 証 期 間	お買上日より 6 ヶ月間
販 売 店 名	_____

■ 保証規定

1. お買い上げ製品の保証期間は上記の通りです。
2. 保証期間内に、お客様の正常なご使用状態において発生した不具合について、無償にて修理いたします。
3. 本保証は上記製品単体の保証を意味し、製品の不具合により誘発される損害（生産又は取引機会の損失に伴う逸失利益、滅失・毀損した原材料の加工等により得られたであろう利益等）は保証対象に含まれません。
4. 本保証は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan
5. 無償修理をお受けになる場合には、弊社または販売店に本保証書の写しをご提示の上、お申し付け下さい。
6. 次に示す場合には保証期間内であっても有償修理とさせていただきます。
 - （1）修理依頼に際し、本保証書のご提示がない場合。
 - （2）取扱説明書、製品本体のラベル等に記載の注意事項に反するお取り扱いによる故障または損傷。
 - （3）ご使用上の誤り、あるいは不当な修理や改造に起因する故障または損傷。
 - （4）弊社または販売店以外で、修理を行なった場合。
 - （5）お買い上げ据付後の落下、衝撃等に起因する故障または損傷。
 - （6）火災、地震、風水害、塩害、落電、その他の天変地異、あるいは使用電源等外部要因の異常に起因する故障または損傷。
 - （7）消耗部品（攪拌子、ボール受け、カーボンブラシ）の消耗による性能低下、故障、破損。
7. 本保証の適用は、お買い上げいただいたお客様のみを対象といたします。転売、譲渡等により本製品を入手した場合は保証対象外となります。
8. お客様が転売した場合は、保証期間内であっても保証は終了といたします。
9. 保証期間終了後の修理のご依頼や、補修用性能部品の保有期間等については、弊社または販売店にお問い合わせ下さい。

 **株式会社 アイコウ舎製作所**

〒 335-0011 埼玉県戸田市下戸田 2-23-1
TEL.048-441-3366（代） FAX.048-446-0645
www.aicohsha.co.jp

【ご注意】

この取扱説明書の内容の一部または全部を無断転載することは禁止されています。
この取扱説明書の内容に関しては将来予告なしに変更することがあります。
この取扱説明書の内容について、誤りや記載もれなどお気づきの点がありましたら、
株式会社 愛工舎製作所までご連絡ください。

【お願い】

厚生労働省労働基準局より「機械ユーザーから機械メーカー等への**災害情報等***の提供を促進」
する様指導がありました。災害発生時には下記災害情報の提供をお願いします。

※ **機械を使用したことによる死傷災害及び死傷災害につながりかねないヒヤリハットの事例。**

- ① 機械の名称、型式等。
- ② 機械の災害が起きた部分。
- ③ 災害等の発生状況。

被災時の作業状況、被災状況、死傷災害につながりかねないヒヤリハットの状況、
機械の使用状況、機械のメンテナンスの状況等。



本社／〒 335-0011 埼玉県戸田市下戸田 2-23-1

TEL.048(441)3366 (代) FAX.048(446)0645

<http://www.aicohsha.co.jp>

札幌営業所	〒 004-0802 札幌市清田区里塚二条 2-3-11 TEL : 011(882)8840 FAX : 011(882)8841
仙台営業所	〒 981-1224 宮城県名取市増田 7-3-5 TEL : 022(381)0127 FAX : 022(382)7783
神奈川営業所	〒 212-0058 川崎市幸区鹿島田 3-6-44 ふそう陸送ビル 1 F TEL : 044(540)3230 FAX : 044(540)3231
名古屋営業所	〒 463-0072 愛知県名古屋市守山区金屋 2-334 TEL : 052(792)8991 FAX : 052(792)8992
大阪営業所	〒 532-0012 大阪市淀川区木川東 4-2-2 TEL : 06(6390)3900 FAX : 06(6390)3901
福岡営業所	〒 811-2315 福岡県糟屋郡粕屋町甲仲原 4-5-3 TEL : 092(939)7455 FAX : 092(939)7456